

第4回データガバナンス委員会で検討していただきたい事項

- (1) 報告書全体について
- (ア) この構成、内容で問題ないか。
- (2) 実務者会議へのインプットについて
- (ア) この構成、内容で問題ないか。過不足はないか。
- (イ) 特に13ページの提言について確認いただきたい。
- (3) 個別検討（ケーススタディ結果、利用規約案等、その他の留意事項など）
- (ア) ケーススタディ結果
- ① ケーススタディの手順・内容について
 - ケーススタディの手順・内容に関するご意見。
 - ② CC-BY 適用対象外の場合の表記方法について（著作権がある場合）
 - 「CC-BY」を全体に適用した上で、対象外の部分にマークを付与するという方法でよいか。その際、図表一覧ページにまとめて記載するという対応でよいか。（個別箇所に記載しなくてはならないか）
 - 現在、適用対象外の表記方法に「★マーク」を試用しているが、他に適当な方法はないか。
 - ③ 統計データ等、著作権がない部分の出所表示について
 - 著作権がないデータは「CC-BY」を付けられないが、データの信頼性等の観点から出所表示をお願いベースで書くことでよいか。
 - ④ 統計データ等、著作権が無いものの範囲
 - 統計データ、表、グラフは著作権なしと明記したいがよいか。（第三者が作成した表・グラフの転載等はどうに取り扱うかなど）
 - またどのようなケースが著作権無しにあたるか。（どのようなことが行われると、グラフが創作性を持つのかなど）
- (イ) 利用条件文案及び委託の際の契約書記載条項等の検討
- ① 利用規約の文案
 - 利用規約案について過不足、記載内容の不備、要修正点などあれば。
 - その他、以下の事項に関するご意見。
 - A) 原出典がある場合の出所表示方法について（出所表記の例示方法）
 - 例えば、「情報通信白書 平成24年版」に掲載されている、「平成23年通信利用動向調査」のグラフを引用する場合、出典：「情

報通信白書 平成24年版」 原出典：「平成23年通信利用動
向調査」（情報通信白書の該当ページの URL）といった記載方法
になるのかどうか。

B) 肖像権等他の権利を含む掲載物の引用について

- 例えば、情報通信白書に、当事者の許諾を得て掲載している人
物の写真（肖像権あり）について、引用のルールに則っていれ
ば、引用して良いか。
- 他にも商用データベースを使ったグラフなど。

② 今後の委託調査等の契約書に盛り込むべき条文

- 盛り込むべき情報は足りているか。
- 条文例について、不備や要修正点などがあれば。

(ウ) その他留意事項について

- ① その他、留意すべき点に盛り込むべき事項に過不足はないか。